京城日報　夕刊
編輯兼發行人 鳥居吉之助　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

希望條件附で原案可決　愈よけふ無事成立す　議會期末の空氣濃厚

明年度豫算案

【東京電話】非常時國際時局に對應すべき新國防計畫並に二・二六以後の内外諸情勢に對する重大政策を盛つた尨大二十八億一千三百餘萬圓に上る昭和十二年度豫算は、去る八日衆議院を通過して貴族院に回附されて以來前後二十日に亘る貴族院豫算委員會の審議を經て二十九日本會議勝頭地方財政交附金の增額、燃料國策實施費、オリンピック補助費を含む同追加豫算五千八百萬圓と共に上程され、林豫算委員長の報告後關屋貞三郎（研究）佐々木八十八（同成）兩氏の質問並に前田利定子（研究）首藤貞三郎氏（交友）よりそれ〴〵贊成的意味を含む贊成意見の開陳あつて採決の結果、殆んど滿場一致を以つて委員長報告通り希望條件二項目付で原案可決、ここに飛躍日本を表徴する劃期的豫算は無事成立をみるに至つた、尚この日會期僅か三日を餘すのみとなつたのであはたゞしさの裡に貴族院は右豫算通過後引續き政府提出法案十件を一瀉千里に可決、衆議院も難航の諸重要法案を抱へて朝來與地法、船舶法、商法、輸出統制稅法等の修正案につき政民兩黨の間にしきりに折衝が行はれ、午後一時よりの本會議には最後に取殘された産業組合關係法案、百貨店法案、承認案件並に建議案二百四十四件、請願四百三十六件を全部日程に上らせる等漸く議會末期の容相を濃厚に漂はせ、政府も重要法案の難航に焦慮するうちにも今議會の最大案件たる總豫算の成立に闘の重荷を卸したかつこうで、一と安堵の模様をみせてゐる

尨大豫算成立日の　貴院本會議開かる

【東京電話】二十九日林內閣の政策を盛つた二十八億の尨大な十二年度總豫算成立を見るべきこの日の貴族院本會議は、午前十時二十一分開會直ちに日程に入り
一、昭和十二年度歲入歲出總豫算案並に昭和十二年度各特別會計歲入歲出豫算案（委員長報告）
一、豫算外國庫負擔となるべき契約をなすを要する件（同上）
一、昭和十二年度歲入歲出總豫算追加案（同上）
一、昭和十二年度各特別會計歲入歲出總豫算追加案（同上）
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件（同上）
の豫算各案に追加豫算案を一括上程し、委員長林博太郎伯より委員會の經過並に結果を報告し質疑に入り

關屋貞三郎氏（研究）

國民生活の充實と國民生活の安定と離れ難い關係ある社會事業の助成につき承りたい、政府は今議會に救護法、軍事救護法、結核豫防法、國民健康保險法案等提出されたことは假令その內容施設が不充分であつても國民生活の安定上賛意を表するものである、しかし、茲に遺憾とする所は一般社會施設の助成が取殘されてゐる點で、宮內省よりは年々社會事業に御下賜金の御沙汰があり國民は聖恩の厚きに感泣してゐるのである、しかるに從來政府の一般社會施設の助成は極めて不徹底で、特に最近社會事業團體は經營に困難を來してゐる、之は低金利物價騰貴のため低金利のため基金より生ずる金利が薄く、ために社會事業資金に不足を來してゐる、今日の社會事業團體は何れも資金難に陷つてゐる、この際政府も民間一般社會事業に對し積極的に助成することが喫緊事である、政府の所見如何

河原田內相

從來も社會事業に對しては助成してゐるが、十二年度豫算案には若干ながら助成金を計上してある、勿論これでは不十分であるが政府はこれが改善のために出來るだけ勵行する樣にしたいと思ふ

鹽野法相

…保護事業は私的團體に委してあるが、力が比較的薄弱であり特殊の寄附が減少に從つてその活動も衰微して來たが、今回十萬圓增額してこれが助成に努めることになつてゐる

結城藏相

低金利物價騰貴のため社會事業に困難を來してゐることは承知してゐる、今後財政の許す限り御主旨に副ふ樣に努めたいと思ふ

林首相

今後十分研究し御主旨に副ふようにしたい

南總督咸南から歸城（二十九日午後京城驛着）

秩父宮同妃兩殿下　晩香坡御入港迫る　在住邦人の感激愈よ高潮

【バンクーバー二十八日同盟】秩父宮同妃兩殿下御一行は…四月一日午前十時…バンクーバーに御到着…在住邦人の感激は高潮に達してゐる、…バンクーバー日本人會では…日本人會…兩殿下を迎へ奉るのは明治四十…秩父宮殿下から在留邦人を失望させるに忍びずとの有難き思召から、バンクーバーに御寄港遊ばされる事となつたので邦人一同は一層感激を深めて居る
バンクーバー新報大陸日報社長は今回秩父宮同妃兩殿下をお迎へすることは我々同胞として光榮の至りで、既に日加關係が日增しに親善を加へつゝある折柄戴冠式御參列のため御名代宮殿下のカナダ御通過は、日加兩國親善を一層增すものと信じます

日蘇外交を再檢討　議會終了後根本策を確立

佐藤外相

【東京電話】佐藤外相は外交方針の重點を對支政策に乘り出す方針であるが、日支關係の調整には對蘇關係あり、最近蘇聯の對日方針は顯著な變化を見せ、こゝに直す必要に迫られてゐるので、佐藤外相は議會が終了の再檢討を行ひ根本政策を確立するとゝなつた、蘇聯關係友好國の離反、日獨防共協定の締結、支那國民政府どの國際情勢や、極東軍備の擴充など國內情勢を考慮して再檢討を加へる爲め二月中旬以來ユレネフ駐日、ボゴモロフ氏などの要人參與の下に、モスコーでアジア大使會議を開き日本と支那を中心目標とする工作について熟議したのでユレネフ駐日大使は二十六日モスコーを出發、その他の各大使も夫々訓令を攜へて歸任、各地相呼應しての氣勢を見せてゐる、之に對抗し我方としても根本政策を議する必要があるので、佐藤外相は就任早々重光駐華大使始め各地領事の現地責任者に歸京を命じてゐたが、杉下總領事は二十四日、駐箚モスコー重光一等書記官は廿六日歸京し、キー駐アフガニスタン、チエルニツク駐イランの各大使を…、相は議會終了を待つて日蘇關係の再檢討に着手することになつたもので、兩氏は協議を重ねてゐたが佐藤外相勢を聽取し、必要に依つては陸海兩相との間に三相會議を開催し、四月早々開かれる五相會議と相俟つて對蘇方針に依る重要訓令を擬行して四月中旬歸任の途につく豫定である、而して佐藤外相としては屢々議會で聲明した樣に國際協調方針に置くが、蘇聯側の政策如何に依つては對抗的國策をも考慮せねばならぬので、之に依り日蘇關係の樣本方針の決定は何れにしろ相當期間を要するものと信ぜられてゐるが、今回の兩國の根本方針決定に依り日蘇關係は何れにしろ相當重大なる轉機を劃するものと見られてゐる

莫府我大使館に　投石　犯人現場で逮捕

【モスコー二十八日同盟】二十八日早朝日本大使館に…あり、道路に面した二重窓一尺位の大穴を…内に擲り込んだが犯人は現場で逮捕された、…グラム位の長方形の石で…大使館當局は直ちに蘇聯外務當局に對し事件を通告し、なは直ちに道路の警戒…當局は泥醉した上の…辯してゐる

南總督歸城

【元山にて廿九日松田特派員發】廿九日の視察豫定を變更して午前八時半宿舍を出で、永興要塞司令部を視察、砂川司令官等に迎へられて元山港の守りを見たる上、官民多數の見送り裡に午前九時十分發急行で歸城、午後二時十五分歸城した

國際鐵道橋に關する　覺書の內容　今明日中に總監のもとで調印

滿浦線と滿洲東邊道線を結ぶ國際鐵道橋の工事は、鮮滿一如の大方針に則つて來る四月一日から滿浦鎭下流の鴨綠江上に架設されこれに要する工費百萬圓は鮮滿兩當局から支出されることに內定、今明日內に上京中の大野政務總監のもとで、國際鐵道橋に關する覺書に調印することになつた、覺書の內容は大體次の如くである

第一條　日滿兩國官憲は日滿交通運輸利便のため滿浦鎭下流に鐵道橋を建設するものとす
第二條　鐵道橋所有……間とす
第三條　これに要する……各五十萬圓以上を……
第四條　工事施行は……
第五條　工事に關する……擔す
第六條　工事用品の……
第七條　鐵道橋の維持……
細目は別項に於い……

臨時閣議

【東京電話】二十九日の臨時閣議は…と答辯し、正午一旦閉會、午後一時半再開の豫定

日印會商妥結　米澤代表より公電

【東京電話】第十七次日印正式會談において米澤代表は印度代表ダウ商務次官と折衝を行つた結果逐に印度側も妥協案を受諾するに至つた旨二十九日米澤代表より外務省に公電が到着した、之によつて日印會商は昨夏シムラにおいて交涉が開始されて以來九ヶ月振りで漸く事實上印度側との間に妥結を見るに至つた、よつて數日中に協定案文を整理した上デリーにおいて米澤ダウ兩代表の間に假調印が行はれることになり、これと同時に協定案の大綱につき公表される筈、而して正式調印は大體五月中ロンドンにおいて行はれることになつた、日印交涉成立に伴ひ外務省は二十九日コンミユニケを發表する筈

…は午前九時二十五分首相官邸に開會、勅令案に人事を決定したる後對議會策につき協議し、重要法案にして未だ衆議院に停頓してゐるものに對し之が審議促進に全力を注ぐことを決定、同五十五分散會

本府辭令（廿七日附）

本府成北技手　岡田　義雄
任本府道技師（七等）
咸鏡北道在勤を命ず
朝鮮京畿道公立小學校長　時長　宗治
朝鮮京畿道公立普通學校長　田中　三郎
陞して高等官六等を以て待遇せらる
本府鐵道局副參事　德永　源次
本府道技師　石田　喜兵
本府道技師　瀧山　貞
本府道理事官　吉田　勘藏
朝鮮公立高等普通學校教諭　成澤　嘉雄
同　烏樹　次平
同　小川　昌作
同　…
朝鮮公立高等女學校教諭　宅見まさよ
依願免本官（各通）

千葉參謀

朝鮮軍參謀砲兵中佐千葉茂樹氏は去月來腎臟病のため自宅で療養中、廿八日午後十時廿分逝去した、同葬儀は卅日午後一時から佛式により龍山偕行社で執行の筈である

天地玄黃

…

曉星雙紙　17
田中貢太郎作　河野通勢畫

女　妖　（八）

…龍藏は阿藏の腰…かに尻みたした。…
『良い氣もちぢやなう』
『なに、敵はつた…』
『よい、よい、良い…』
『なに、まだ駄目…』
土浦が來て前に…
…
『城代家老』
『逃げようといたしましても、監視を嚴重にしてをりますから、逃げられるはずのものではござりませぬ』
『この比は、何と申してをる』
『やはり、つまらない事を申してをります』
『さやうか、見かけによらぬ強情漢ぢや、伴れて來るがよい』
『せつかくの面白いお慰樂がこはれるではござりませぬか』
『よい、わしに考へがある』
『それでは引きだしてまゐりませうか』
『引きだして來るがよい』
土浦は起つて往つた。龍藏では部下の者が小聲ではあるが何か云ひながら池の方を見てゐた。池の方でも何か云ふ聲がしてゐた。阿藏は左の手を後へまはして龍藏の腕を抱へこむやうにした。
『どう、そちは、疲れやつたであらう』
それは酩酊のやうにとろりとした調であつた。龍藏はぐすぐつたかつた。
『なに、いゝ、いゝのだ』
『それでも今日は、朝間から驅けまはつてをる、よすがよい、よして、わしの對手になつてもらへばよい』
その時龍の前へ一人の若い侍が兩手を前で縛られて、家臣でも引きだすやうにして、伴れて來られた。その若侍の顏の色は白く唇は紅かつた。阿藏の氣もちは龍藏によりかかつてゐたのを、若侍の來たのが判らなかつた。土浦が入つて來た。
『引きだしてまゐりました』
阿藏は、まだうつとりとしてゐた。
『引きだしてまゐつた、引きだしてすゐつたとは、馬か』
『佐倉のあれでござります』
縁の前には若侍が頭を伏せたまゝ立つてゐた。阿藏は、嘲笑をした。
『あ、馬ではないが、馬にも劣つた男ぢや』

母と子の保健薬

姙産婦に 錠剤わかもと は

一、胃腸の働きを助け食慾を旺んにし、惡阻を防ぎます。
二、浮腫や痲痺をとり、腎臟炎、脚氣を防ぎます。
三、毎日規則正しい便通をつけ、腸内の黴菌を殺します。
四、身體の組織を強めて、安産に導きます。
五、血液を增し、貧血を恢復します。
六、産後の肥立ちを早め、お乳の出をよくします。
七、微熱や盗汗をとり、衰弱を恢復します。

乳幼兒に 錠剤わかもと は

一、消化器を強め、綠便、粘便を健康な便にします。
二、榮養の偏頗を防ぎ、發育を順調にします。
三、お乳の成分を良くし、乳兒脚氣を輕快させます。
四、血色を整へ、まるまると肥らせます。
五、人工榮養兒の發育を助け、消化不良を防ぎます。
六、身體の組織を強靱にし、風邪を引かぬやうにします。
七、病菌に對する抵抗力を強め、腺病質を健康な體質にします。

ビタミンBの複合體含有倍加に成功

「錠剤わかもと」の效果が一般に知られ、その聲價が高くなりました結果、酵母劑、麥酒酵母劑、イースト劑等と類似の藥が澤山現はれ「錠剤わかもと」と同樣な效果を宣傳してをりますが、元來この藥は近代藥學最大の發見といはれるヘーフェと、アスペルギルス・オリーゼ中の最良の菌種を選び、專賣特許の方法で製剤した高級藥でありまして、殊に衰弱恢復、乳幼兒發育になくてはならぬビタミンB複合體の含有量を發賣以來苦心研究の結果倍加することに成功しました事は、世界に誇る設備をもつ弊社の工場にして、はじめて出來る所でありますから、類似藥に迷はされぬ樣、特に御注意願上げます。

類似薬に御注意

發育狀態が向上します

弱い赤ちゃんは、榮養を吸收する力が弱いので、始終お腹を毀したり、風邪を引いたりし、體重の增加も非常に微弱です。

いろ〳〵な榮養劑を與へても、十分に吸收出來ないので、容易に丈夫になりませんが、「錠剤わかもと」を服ませますと、發育狀態が一變して腹毀しや、風邪に罹らぬ樣になり、體重の增加が目に見えて來ます。

これは「錠剤わかもと」が、普通の榮養劑と違つて、赤ちゃんの身體を造つてゐる細胞を强くし、榮養を吸收する器官を丈夫にする働き（細胞原形質賦活作用）があるからで、他の榮養劑や消化劑のやうに何か養分を與へるとか、消化を助けるとかいふのでなく、赤ちゃんが自分で、榮養を攝る力が活潑になるやうにしてやるからです。

安産と保健のマスコット

姙娠中のお母さんが弱いと、生れる赤ちゃんが弱く、早産や流産の原因ともなり、また難産から産後の貧血や衰弱も、なか〳〵回復しないので、折角愛兒を儲けても育てることが出來ませんから、弱い方は姙娠中から、「錠剤わかもと」を服用して、丈夫な赤ちゃんを安産出來るやうに身體の準備をして置くことが大切です。

姙娠中の御婦人が「錠剤わかもと」を用ひ一番に氣がつかれるのは食慾が日に見えて旺んになり、榮養か充實することと、毎日一回乃至二回の規則正しい便通がつくことです。

食慾が旺んで榮養が充實し、便通が規則的になれば惡阻や浮腫や、産後の衰弱、貧血など怖れる必要もなく、胎兒も順調に發育して丈夫な赤ちゃんを安産することが出來ます。

藥價低廉　一日僅か數錢

錠剤	
三百錠	一圓六十錢
一千錠	五圓

三百錠は大人には廿五日分・十歲前後の兒童には約四十日分・五歲前後には五十日分・三歲前後には六十日分に當る。

東京市芝公園
株式會社わかもと本舖榮養と育兒の會
振替東京一七〇〇番
電話芝代表一一七五番

趣味と學藝

―紙上博物館―

出土地咸北鏡城郡鏡城面[illegible]洞附近土器は大形のものに獸紋の耳を有するを特徴とす（本府博物館藏）

シナリオ　就職行進曲　③　天谷健二

【八】木村氏の應接室に主人と校長とが對座してゐる。

『先刻はお電話を戴きまして』

『いやお忙しいところをまことに失禮しました』

『で、その節一寸お耳に入れました後援會のことですが、父兄方の熱心な要求もありますので近く總會を開きたいと存じますので　その御相談方々御令息の中學受驗に……』

『そのことでしたら何も仰しやらないお約束でしたが』

『然し、奥樣からの御願も御座いますので……』

そこへ夫人が茶を運んで來る。

『よくいらつしやいました、先程はお邪魔致しまして、濟みません、で、先生、あのことはどうなりましたでせうか』

『そのことに就いて、今お話してゐるところです』

『さうですか、どうぞ呉々もお願へ申します』

『木村さん、こゝのところ奥さんの望みを容れて何とか一ツ御考慮願へませんか』

『校長先生もあんなに仰言つて下さるのです、あなた、どうぞお願ひですから考へ直して戴けないでせうか』

『――』

木村氏腕を拱いて無言――

『タツタ一人の男の子を中學校にも入れもしないで一體あなたはあの子をどうなさらうとお思ひですか　私の唯一つの樂しみは、あの子に立派に成人して貰ふことであつたのに、その希望さへ叶へられぬのでせうか』

涙ながらに[illegible]。

『いや、學校はこの程度で罷めさせ　これからは何か適當な職業に就かせたいと、私は思ふのだ』

木村氏のこの言葉に夫人は吃驚して

『マア！可哀想に……何故そんなことをお考へになるのでせう、私達の身分でそんなことをしたら世間の人はキツト嗤ふでせう』

『それに私はあの子を、世間の荒波に晒らしたくはない　どうぞそれだけは思ひ止まつて下さい』

『何をお前は言ふのですか　お前は死の苦しみを味つた俺の前半生を忘れたのですか』

『先生！聽いて下さい　私が、倅の進學に反對するのは決して一時の氣紛れからではないのです』

『誰しも人の子の親として、立身出世を願はぬ者がありませうか、しかも、今の私たちの境遇では、それに必要な學資にこと缺く譯ではありません、出來得るならば中學校――高等學校――大學と最高の學問を修めさせてやりたい。そのことは世間の親の考へと少しも違はないばかりでなく私の現在に於ける社會的地位身分から見ても又仕事の後繼者を得る點から考へても、それは何より望ましいことなのです』

『たゞ惜しこのことだけは親の力でもどうにもなりません、又世間體を氣にして極められるものでもありません』

『飽までも本人の智能と適性とを基礎として考ふべきではありますまいか』

『親の體裁の爲めに親の嗜好の爲めに子供に、無理をさせてはならぬ、好まぬ學問を強ひてはならぬ、それは全く罪惡と云ふものです』

『或る程　中學校への入學は此際少々無理するとに依つて可能であるかも知れない　併しそれから後が問題です』

『恐らく大學を卒へないで彼は自滅するに違ひない　親として、それを強ひるとが果して子に對する慈愛と云ふものでせうか』

木村氏は、こゝまで語つて喟然たるものがある。

『私の過去は實に苦しいものでした　その苦しい經驗を再び肉親の子に繰返させたくない　それは餘りにも慘酷なことではないでせうか』

不連續線

奇縁

晝の休み時間などに『この男賣り物』とか何とか書いて、それを誰かの背中へ貼るといふやうな惡戯は、何も子供に限つたことはなく、大人の間などでも盛んに行はれてゐるが、吾輩でお人よしの片岡君も、やはり、この手をやられたのである。同僚の同際たちがくす／＼と笑ふのにも氣がつかず、そのまゝぶらりと近所のデパートの食堂へ出かけたのであるが、こゝでも、混合ふ人波の間を、平氣な顏で泳いでゐる。

片岡君を見て、思はず吹出した紳士もあれば、袖を引き合つて笑ひを怺へた娘もあつた。ところが、それを見つけた一人の女店員が、わざ／＼片岡君に注意して剝きとつてやつたのは親切であつた。

縁は異なもの味なものといふ。そのことがあつて以來、吾輩屋の片岡君と彼女との間に交渉が出來て、今の片岡君の細君といふのがその女店員なのである。その時、片岡君背中へぶら下げて歩いた札には『求婚』と、たゞの二字が書かれてあつただけだつたさうである。

古代希臘精神にそふ　學藝オリンピックを復活せよ

▼…南佛モンペリエ大學の學徒らが唱導

肉體の美を誇るオリンピックもよいが古代ギリシヤ精神に添ふには知識、情操を競ふ心のオリンピックも必要ではないかといふ聲が、フランスに起り關係方面の注目を惹いてゐる、このオリンピックを提唱してゐるのはパリ、ボローニャ等と並んで學都の名を誇る南佛のモンペリエ大學だがその意向では現在のオリムピックとは別個に四年毎に心のオリムピックを行ひ、全世界各國から俳優、音樂家、舞踊家、美術家、學者が集まつて各々その特技、學藝の粹を競はふといふのだ、場所も學藝の中心、例へばモンペリエ、オクスフォード、ハイデルベルヒ、フイレンツエ、ハーバード等を選び、午前中は講演、ダンス等、午後は演奏會、映畫、夜はオペラ、演劇、交響樂等が何れも野天のオリムピック劇場で盛大に發演されようといふ趣向で各國からの反響をモンペリエ大學は期待してゐる

日活も俳優募集

松竹、新興の俳優募集につづいて日活でも今度全國的にスター募集を行ふことになつた、應募資格は男廿歳から廿五歳まで、女十七歳から廿五歳までの近代的風姿と明朗な性格の所有者にして、中學校女學校卒業程度の學力を有する人、應募者は四月末日迄に京橋區京橋三の一一日活本社演藝研究部申込みのこと

山田新一畫伯　洋畫個人展

◇…一日から三越で

山田新一畫伯は恒例により四月一日から三日まで三越で個人展覽會を開く　出品は昨秋の文部省美術展覽會に入選した大作『江畔』を始め約六十點　孰れも同畫伯一年の精進のあとを示すもの

江畔　山田新一

パ社　新映畫の琴　一九三七年の大放送

ラヂオ狂は笑ふ一九三六年の大放送に次ぐパラマウント恒例の豪華ラヂオ映畫、今回は世界一の名コンダクタアたるストコフスキーをはじめ人氣の焦點ベニイ・グッドマンのバンド、歌手フランク・フォレスト等を動員したスペクタクルである、監督は『ゆりかごの唄』『生命の雜音』のミッチエル・ライゼン、音樂監督はパ社音樂部長のボリス・モロス、カメラは『忘れられた顏』のセオドア・スパキュールで四月一日からＰＣＬ入江たか子主演『良人の貞操』と共に若草劇場封切】

釣座談會　⑨

坂井　一度、朝鮮西海岸で尺五六寸のものをあげましたがエビでないといけないやうですね、エビのゐる所では魚もエビを常食してるらしいから

小物に小物の味　雜魚釣りと云ふは沒義道

濱村　どうも大物をねらふと家庭爭議が起るらしい（笑聲）大物をねらふとどうしても遠出をするからね、色々無理が起きるらしい

永井　さうだ遠出をしてみても自動車賃だけでも月二十圓にはなるからね

濱村　小物ならば一度に一圓内外で濟む

梅林　私は最近大物から小物に移つた方ですが、大物には大物、小物には小物とそれ／″＼違つた趣味があると思ふ、大物には退屈するかもしれないがそこに亦特殊の趣味がある、靜かに構へて待つてゐる、そしてこなしあげて上つたものを眺める、この氣持もいゝと思ふ、それから小物でもさきほど河野木さんが申されたやうに退屈しない得があるし、軟いのを使つて釣りあげた瞬間の新鮮味を常に味はへる、双方ともにいゝ所があると思ふ

松田　これは個人の性格によるもんぢやないでせうかね？船井さんどうでせう

船井　さあ私は大體梅林さんの仰つた通りです、小物をザコ釣りだなど云つてけなす者は釣りの趣味を解さぬものだと思ふ、ハヤにはハヤ、ハゼにはハゼの各々味がある、本當に趣味をもつた者であれば各々その魚について十分樂しみ味はふ事が出來る、大物をねらつて遠出をすると間で風物を樂しむといつた餘裕があります、それから魚のアタリを待つてゐる間、自然に修養が得られるやうですな

松田　次に餌の選び方、使ひ方にも苦心がいるものですが、和田さん餌の説明を願へませんか

和田　餌もやはり釣る場所、目的とする魚によつて變つて來ますが大體この邊で使ふのはミミズ、ウドン、ネリ餌でせう、それから朝鮮餌、藻エビも一般に使はれてゐる、だが最も普遍的なのはミミズですね、大抵の場合、間に合ふ、釣堀のやうに餌で魚をかつてある所は駄目ですが野釣ならミミズ一點張りでも九分九厘まで大丈夫です、場所によつてはウドンの方がいゝ所もあるが、そんな所でもミミズで結構釣れる、然し場所を考へてから餌を選ぶのが原則でせう、初めて出かける釣場なら必ずミミズを持つて行く、それに豫備としてネリ餌とエビをすくふために網を持つて行けば萬全の策といへませう、その尤も池で釣る時などには、その池にエビがをればそこの魚はエビを常食してゐる、從つてエビで釣ればミミズ以上の成功が得られる、だから一概にミミズがいゝとは云へぬが『餌にはミミズ』といつてもよいでせう

松田　大野さん、あなたの店でミミズはどの位出ますか

大野　土曜日など明日の天氣は大丈夫となると一人前づゝ紙包みにしたのが先づ最近は百人前は大丈夫出ますね、やはりミミズが一番よく出ますね、それからウドン、ネリ餌の順です、此ウドンを加工するには各自秘訣をもつてをられるやうです、玉うどんをもう一度煮る

濱村氏　梅林氏　船井氏　和田氏　大野氏

出席者

梅林卯三郎（釣樂會、朝鮮釣魚聯盟會長）▼船井貞治郎（釣好會）▼和田、馬（二七會）▼藤原俊男（拓釣會）▼藤崎年助（鮮友會釣部）▼中西謙造（二七會）▼新山郁夫（辛友會）▼河原木宗徳（朝鮮ホテル）▼植木元治（實業）▼古野義行（釣友會）▼坂井亮（殖産銀行）▼永田林一（釣友會）▼太野初治郎（京城釣具商組合長）▼濱村鑑三郎（和釣會）の諸氏（順序不同）▼本社側　松田社會部長、永井社會部記者ほか數名

今晩のラヂオ

六時通俗醫學講座（大）BK　コドモ會▲六時二五分經濟講座（東）定宗數松▲七時三〇分講演（滬）文學博士佐久間鼎▲八時ラヂオ小説（東）御橋公外▲八時三五分琵琶（滬）尚野旭園▲九時講談（東）神田伯治

新刊紹介

▲セルパン（四月號）反革命陰謀事件にとはれた共産黨の巨頭ラデックの公判廷における陳述全文を掲げてゐる、科學者と日常生活（本多邇三）二・二六の思出（河合榮治郎）など　特輯『現下の財政を批判す』（廿錢、東京市麹町區三番町、第一書房）

粂平内 (121)

小金井蘆洲 演　福田勇 畫

化物屋敷（一）

『ところが困つたことには、物好きなお武家が、時々化物退治と出かけて來るので、最初のうちは留守番の奴等が、鉦鉦の音に、焼酎火で螢火と見せ掛け、女の泣聲の聲出などを使つて居りやしたが、もうそんなことぐらゐでは逃げて行かねえので、工夫をしたこの化物裝、ふわり〳〵と白い着物で出ると、今日まで來た人達はみんな逃げてしまひやしたが、今夜の貴方方と來ちやア、俺り度胸のいゝ上にびくともしなさらねえで、少し此方が調に乗り過ぎ、見つともねえ姿を捕めえられやした。譯と云やアこんな次第で……』

頭掻き〳〵助五郎は云つた。

一同は思はず噴出し、

『あはゝゝゝ、飛んでもないことをして人を威かす奴だ。六彌殿引つ張つて道場へ連れて參りませうか、でなければ、お前あたり、引つ張つて行つて、化物の見世物でもやりませうか』

『まさか見世物に致すわけにもなりますまい』

『へえー、ではどういふことに……』

『左様、白状によつて委細は相判つたが、兎も角一應連れて歸るでござらう』

六彌はかねて用意の繩を取り出し、詫入るのも聞かずに縛り上げた。

外の手下の連中は水口を開けてどん〳〵逃げ出したが、そんな者には眼もくれなかつた。

『さ、立て』

『どうもこりやア飛んだことになるもので』

斷髪が泣ツ面。

この助五郎といふ男は、前にも一度出て來た男で讀者は既に御承知かも知れないが、水野十郎左衛門に云ひつけられ、まだお里が黒船町に居た時分、妾になれと勸めに來たならずもんである。

助五郎を麹町の道場に引連れて來たのは夜も白々明けて、すつかり明るくなつてから見ると、斷髪の姿といふものはない。

顔に塗つた青粉が剝げて、悪戯り見たいな白い着物、血と見せたのは紅を塗り立ててゐる。まるで芝居のお化けそつくり。

平内は六彌や其他の連中から様子を聞いて、

『はゝア、多分はそんなことであらうと存じて居つた。あはゝゝゝ然し何れも天晴れ手柄であつた』

鄭之進がそれに[illegible]應へて、

『いえ。もらどら仕りまして……六彌殿もお稼折りでござつたが、拙者今晩は不思議に勇氣充ち〳〵て、殊外の働きを致しましてござる』

一同は呆氣にとられてその顔を見守り、世の中には圖太い奴があるものだと、腹の中では笑つてゐた。

『こりや助五郎とやら、今日限り心を改めて今後惡事をなさぬとあれば恕して遣はす。以來幽靈屋敷の化物などを眞似いたすことは罷り成らぬ。何うぢや、心を改むるか』

『へえ、わつちも惡い心はござりません。つい金に困りまして、背に腹は代へられず斯様なことを致しましたが、もう〳〵すつかり改心いたしました。どうぞまア一つお許しなすつて下せえまし』

『うむ左様か、その罪を憎んで人を憎まずといふ。汝の耳を斬落して見たところで仕様がない。改心するとあらば此度だけは恕して遣はす。必ず忘れるではないぞ』

と、繩を解いてやつた。

『先生、何んだか拙者は此奴を逃してやるのは勿體ないやうで……』

『いや恕してやつしやい。その代り今後惡事を認めたら、その時こそは首を叩き落しても苦しうない。よいか』

『へえ』

『では六彌、助五郎を門の外へおつぼり出せ。次にまた悪い眞似をして拙者の前に出たその時は、某自身斬かつて遣はす。どうぢや助五郎』

頭の病氣とふる血

のぼせ、めまひ 吹出に苦しみ 耳鳴、肩凝りに悩む

體毒氣のある人も斯うすれば 頭はハッキリ安眠が出來る

頭の病氣と一口に申しますが、其の種類や原因を大別してみると、神經衰弱、ヒステリーと云はれるもの、身體過勞や慢性胃腸病、或は風邪其他の疾病から、然して性病毒性のものが最も悪性なのであります。處で神經衰弱、ヒステリーと呼ばれるもの、原因の大半が體毒から來てゐるとすれば如何に性病毒や體毒が私共に取つて最も大切な頭の病氣の原因として禍ひしてゐるかを考へる時、モットく私共は注意と關心をもち、やがては來る馬鹿か氣違ひとなる腦梅毒や頓死を招く腦溢血を未然に防がねばなりません。

血液循環之圖

血液を濁らし血行を妨げる 病原とふる血

血液は生命の泉であり、私共が生命を保つ上に絶對重大な役目を持つものである。其の血液も昔から「百病と病氣の無い者はない」と云ふ位で健康の自覺症状のない方や遺傳體による方ですら日頃暗飲酒、煙草の害などの原因から濁り「ふる血」となつて血行を妨げ胸迫の頭の病氣の原因となるのであります。況や毒氣の過ちから背負ひ込んで一度は治つた筈の病氣が幾らかでも殘つて居れば、尚更ら「ふる血」の増加となり、より病勢を進めます。此の恐る可き「ふる血」を蛭や吸角による瀉血法とか發汗劑とかで治療してゐた古醫學を現代醫學の立場による再檢討は副作用なく體外へ排出して血行を整へ、お悩みになる症狀を頓突快癒に導き、前述の危險を未然に防ぐ新療法の創見に成功しました。如何にして其の實績をあげるか。詳細は當研究所より進呈する「ふる血療法」誌の一讀によられ、苗際の一助として役立せて頂けたら幸甚の至りと存じます。

頭重、耳鳴、吹出に苦んだ 古い病毒が大變快方に

佐賀縣　千葉善藏

（前略）私は始終頭が重く時々耳鳴がボーとして夜分も安眠出來ず、健康者にかゝり終に某腦病院に十二月冬季休暇より入院致し、マラリヤ療法も致し四ヶ月間腦病院に入院し大分よくなつたので退院しました、その後退職して昨年一ヶ年養生して居りました……フルチ錠服用後は吹出物や頭重も去り、食慾も増し、血色もよくなり、夜分も安眠出來る樣になりました。

動悸、息切が樂くに のぼせ、めまいが薄らぐ

朝鮮平安　池上アイ子

前略御免下さいませ。私は昭和十年秋頃より腹の中に癌（ふる血のかたまり）の樣なものが出來ました、義國院の博士は、手術せよ、しなければ生命にかゝるかも知れないと申されました、そのうちにのぼせ、めまひ、耳鳴、頭痛等の症狀が起り、その上少しの仕事にも動悸、息切がする樣になりました……婦人雜誌でフルチ錠の廣告を拜見、之れは「ふる血のかたまり」ではないかと思ひ、試めしに近くの藥局にて買ひ求め服藥しました處、漸次のぼせ、めまひも薄らぎ、動悸、息切も快方に向ひ、其の後引續き服藥しました處、お腹の「ふる血」のかたまりもいつとはなしに取れました、これもフルチ錠のお蔭と思ひ、一生懸命服用を續けて居ります。

評論社新刊
圖書目録進呈
東京・京橋三ノ四　電話・京橋六一九一・四　振替・東京一一六番

新支那の誕生

東京朝日新聞社東亞問題調査會　太田宇之助著

對支政策の全面的再檢討といひ、經濟提携による新局面の打開といひ、支那問題に關する見解の根本的轉換は、朝野を通じて當面最大の問題となるに至つた。これは、急速な國家的統一にその一端を示す處の支那における躍動の進行に溯源する一事實である。まことに我國と支那の間における正しき關係の樹立は東亞に止らず世界の明日を決すべき鍵たるべきものとなつてゐるのである。支那は如何に成長し發展しつゝあるか。これに對して吾人のとるべき態度如何本書はこれに最もよく答へる。けだし著者は周知の如く在支二十年、新支那の成立と發展の全過程を身を以て把握し、その洞察と識見は夙に最高の權威として仰がれてゐる。近代支那の脈膊は全卷に波うち、最も傾聽すべく傾聽すべき根本的知識として萬人必讀の好著である。

四六判上製・三三六頁　定價一圓五十錢　送料十四錢

景氣學説批判

九州帝國大學教授　波多野鼎著

景氣理論は全體としての資本主義經濟の中心問題と考へられる。景氣と恐慌が資本主義の構造とその將來の動向に對して何を示唆するかは、たゞに理論的に重要なるのみならず、經濟生活の實際上の關心を強く惹かずには止まぬ問題でもある。著者は該理論の建設に寄與する所大なるツガン・バラノフスキー、シュピートホフ、シュンペーター、ヘーン、ホートレー、レーデラー、ハイエク、セ七氏をえらび、その所論を紹介し、これが批判を通じて著者自らの積極的體系を暗示し景氣論恐慌論を一望の下に收めた理想的入門書として遺憾がない。

菊判上製・四七〇頁　定價四圓　送料十四錢

波多野鼎著　經濟學入門　四六判上製・二六四頁　定價一圓五十錢　送料十二錢

社會科學の方法に關する研究 ―附― 歴史主義の誤謬

カール・メンガー著　戸田武雄譯

本書は社會諸科學、とくに政治經濟學の方法論的基礎を、かの歴史學派との對比において闡明し「オーストリー學派の基石」と稱せらるゝ。最近における學界の風潮が益々本書の重要性を高めつゝある時、この問題の出現は限る學界に貢獻する處が大であらう。本譯書には標題の論文の外に「國家科學及社會科學の方法論に對するK・メンガーの著述」ならびに「獨逸國民經濟學に於ける歴史主義の誤謬」(附W・ディルタイ)及びシュモラーへの書簡を附錄として、卷頭に詳密なる解題を加へてゐる。翻譯は流麗にして精確、名譯にふさはしき名譯である。

菊判上製・四四六頁　定價三圓八十錢　送料十四錢

メンガー著　安井琢磨譯　國民經濟學原理　菊判上製・三二四頁　定價二圓五十錢　送料十四錢

楚人冠全集　全十二卷

第三回配本出來　戰に使して・越後記・ひとみの旅

既刊第一卷　へちまのかは・白馬城
既刊第二卷　大英游記・半球周遊

楚人冠を有することが現代の誇であるやうに、楚人冠全集をそなへることはすべての家庭の誇である。苟も文學を愛し思想をたつとぶ人は斯く考へたに相違ない。この全集の記錄的な成功はそれを物語るに十分である。第一卷より第二卷、さらにまた第三卷と、卷を逐ふて益々讀者が激增するのもこの全集にのみ見る盛觀であらう。まことにこのやうな著作集はざらにあるものでなく、何時でも出るものでもない。楚人冠の大について今更云ふべきことはなく、萬人の知る所であるが、いまこの全集に接して、人々はその知る所が餘りに少かつたことに驚くと共に、限りなく盡くるなき價値に驚嘆するのである。明治・大正・昭和の文學と思想と而してジャーナリズムの最高峰として、人々よ一本をそなへ給へ。

―內容見本進呈―

本年一月より刊行十二月に完了
四六判上製各卷五百五十頁ルビ付
會費　一時拂一金十六圓　毎月拂一圓五十錢
申込金　毎月拂に限り五十錢（但し最終會費に繰入）送料一冊十四錢

小島精一著　滿鐵コンツェルン讀本

劈頭三井王國の謎を解明した本全書は此處に目を大陸に轉じて、滿鐵コンツェルンをその爼上に乘せる。

日本が行ふ大陸政策の根幹は何處にある？　日滿不可分の經濟ブロックを縱斷する命脈は何だ？　人口一億の北部生命線を進軍する開拓のパイロットは誰だ？　答は歸するところ、一、卽、滿鐵コンツェルン。この北部生命線の伸暢こそ一億同胞の斷じて默過し得ない關心事である。既に諸氏は、滿鐵コンツェルンの動向が、日本の心臟部に向つて、いかに偉大な脈動を見せてゐるか知つてゐる筈だ。

しかも既成勢力の腐臭を驅逐し盡して今や滿鐵コンツェルンは新興の意氣すさまじく、より重大なる使命に向つて邁進せんとしてゐる。正しく滿鐵コンツェルン檢討の秋だ。この爼上の大魚に利刄を立てるものに、小島經濟研究所長小島精一氏を得て、被論者、論者相俟つて陸離たる光彩を放つ。

毎冊三五〇頁　定價一圓五十錢　送料一四

日本コンツェルン

全書第二回配本愈開始!!

第一回配本・和田日出吉著　三井コンツェルン讀本

第一刷、第二刷賣切れ！　第三刷出來!!　只今配本中

▲全十二卷毎月一冊宛▲菊判上製平均三五〇頁、新鑄十ポ組、寫眞凸版、多數挿入▲一冊一圓五拾錢（申込金不要）▲送料地方十四錢、海外十八錢

【申込規略】

東京・日本橋・呉服橋　春秋社
振替東京二四八六一　電話(24)二六二四

カメラ　アルスの二大寫眞雜誌　カメラクラブ

名實共に日本一の大衆寫眞雜誌

特價二冊で　タツタ四十錢

又々大躍進！
別册附錄付四月大特輯號出づ！果然註文殺倒！空前の大賣行

グラビアの頁・刷込寫眞・重要記事滿載！

特輯　考案と工夫

考案と工夫に就て……鈴木八郎
露出計算尺使用法思考……石井豐太郎
目測する距離計の取付……戸田榮太郎
ライ附屬品ケースの考案……日暮正二
ローライ速寫ケース二案……北野邦雄
明暗コント……江原章倍
1 大判鏡付と便利な自由マスク
2 引伸用の足踏スキッチ
3 引伸器の倍率增大案……石井豐太郎・新井政之助・石井豐太郎
印畫紙の斷ち方と新カビネ判の提案……永井三郎
カメラと印畫紙の保存箱・手提ケースを寫眞ケースの一案・流しで印畫水洗……齋藤勘吉

別冊附錄　春の撮影讀本

櫻のうつし方……鈴木八郎
小動物のうつし方……上條春雄
ピクニック寫眞術……大口四平
春は郊外寫眞から……野崎昌人
春うららか……坂井政治郎
春の風景寫眞……石津良介
春の農村……冬木健之介
子供スナップのコツ……北野邦雄
寫材を海濱に探る……紅村南彦
動態撮影の要訣……師岡宏次
寫眞滿載

東京神田神保町三　アルス
振替東京二四八八　電話九段(33)一一七五・一一七六

カメラ四月大特輯號

特輯　動態撮影自由自在

レフレックスで動態を寫すコツ……吉田潤
動態撮影はライカの本舞臺……鹿野寧
コンタックスによる動態撮影……田頭助
ローライによる動態撮影のコツ……尾崎吉雄
動態撮影とカメラの向け方……北濱三
運動競技と望遠撮影……長尚良
動態撮影とファインダー……渡邊慶幸
人工光下の動態撮影と強力現象……大場榮一
スピードの享樂……師岡宏次

誌上寫眞講座（第一回）今日のフィルムの性能……西村龍介

特輯　春の新畫題

▼春の旅とカメラ……塚本繁松
▼春の人物……猪野喜三郎
▼櫻花撮影での考案……宮水芳水
軟調描寫の新技法實驗……岡本守正

その他重要記事及別刷傑作寫眞刷込寫眞等滿載

陽春大躍進！大好評・大賣行
御注文は卽刻
定價八十錢　送料四錢

口繪特輯　安河內治一郎撮影　半島風物詩　オリムピック大畫集

早稻田大學の講義錄

未だ內容見本を見ない人々は至急申込んで詳細を知られよ。

「人物出でよ」の要望が今日ほど切實に感ぜられる時代はない。人物とは單なる學歷あるものではない。自らの力、卽ち斷乎たる獨學精神を以て逆境と鬪ひつゝ自ら學び拔くことによつて獲得した眞に實力ある人物をいふのである。志ある諸君は今こそ速かに本講義錄につき確乎たる實力を養成して、時代の要望に應へられるやう切望する。

第一號出づ！

いよいよ春季新學年開始

內容見本

內容見本は各講義錄別に作つてあるから希望者は必ず自分の望む講義錄を明記して申込まれよ。

中等學校程度			
中學講義	前期・後期各一ヶ年修了　學費月一圓		
商業講義	一年半修了　學費月一圓		
高等女學講義	一年半修了　學費月一圓		
電氣工學豫備講義	一年修了　學費月一圓		

專門學校程度	
政治經濟講義	一年半修了　月一圓卅錢
法律講義	一年半修了　月一圓卅錢
文學講義	一年半修了　月一圓卅錢
建築講義	一年半修了　月一圓卅錢
電氣工學講義	一年半修了　月一圓卅錢

（申込所）
東京・牛込
早稻田大學出版部
振替東京一一二三　電話牛込三四五

社説

米穀祭

朝鮮で米穀檢査規則を施行してから三十年になる。顧みればその三十年間における朝鮮の米の質的及び量的躍進向上は驚くべきものがある。三十年前までの朝鮮の米は、耕作法も幼稚であり、乾燥調製に意を用ふることをせず、包裝も亦不完全であつて、聲價を損傷することが甚だしかつた。そのため移出米の信用を損ずることも甚だしかつたので、明治四十一年木浦商業會議所は率先して、玄米の移出檢査を施行したが、その後大正二年六月總督府は、各道長官監督の下に商業會議所又は穀物組合をして、移出米の檢査を行はしむるやう慫慂したる結果、各地におけるこれ等團體は相次いで檢査を開始し、何れも好結果を得た。大正四年二月初めて總督府令を以て米穀檢査規則を制定し、地方の事情に應じて、道長官又は其の指定する團體をして移出玄米に對し檢査を行はしむることゝした。

×

かくして品質改善包裝等の低落に應じて等級を附し、取引の便に資すると共に、一方には生産の改良を促し、耕地の整理を行はしむる等、産米聲價に力をつくした結果、その成績極めて良好であつたばかりでなく時運に應じて朝鮮産米の統一を促したので、朝鮮の米の聲價は日と共に高まつて來た。大正六年九月檢査規則を改正し、從來の輸出檢査を總て道營の事業に移すと共に、檢査の施行區域を擴張し、現今の如く國營として米穀の檢査は全鮮に亘りて施行さるゝこととなつた。尚又大豆小麥小豆粟豆類等につきても、道營を以て檢査を行ふこととなつた。更に叺や繩の生産につきても改良奬勵これ努むるところあり、かくして朝鮮の米は、質的にも量的にも躍進的に良好となり、今やその聲價驚くべきものあり、米の朝鮮の名は海内に隆々たるもののあるに至つた。

×

實に三十年の努力である。その間における指導當局の苦心は云ふまでもなく、産米事業經營者の努力、農民大衆の勤精によつて、今日の如く面目一新するに至つたことは既往に顧みざるところであると共に、これらの官民關係諸人士の功績を追憶して、その功績を讃ふると共に、今後ますます朝鮮産米の改良發達を期して、先人の努力を多く効果あらしむるは後人の責務であると考へる。今こゝに米穀檢査施行三十年を迎ふるに方り米穀祭を催しこれを記念すると共に、官民諸先輩の苦心努力を頌し、朝鮮産米の將來を祝福するは極めて意義深きことである。農本朝鮮として、米穀祭は大衆生活に直接する最も意義ある催しである。此の機會において、深く産米改良の苦心努力の跡を、一般大衆に紹介するところあると共に、これに關與せる先輩官民の功績に感ゆべく一層の獻身心を喚起し、米の朝鮮の永遠の聲價を祈念するところあるべきである。

地方廳の責任に於て 實施のものが增加

土地改良關係職員事務打合會に於ける 農林局長の演示要旨

今後の土地改良事業

本府農林局では廿六日から廿九日まで本府第一會議室で土地改良關係職員事務打合會を開いてゐるが本府では右會議に於いて行つた農林局長の演示（岸土地改良課長代行）内容を廿九日午前十一時半左の如く發表した

本日茲に各道土地改良事務擔任者の打合會を開催するに當りまして所懷の一端を申述べる機會を得ましたことは私の欣快に存ずる次第であります

一、産米增殖計畫に基く土地改良事業の完結

産米 增殖計畫に基く土地改良事業は内外兩地に於ける米穀事情の變遷に依りまして、昭和九年度限り一時之を中止せらるることと相成り爾來專ら其の繼續事業の完成に力を致して參りましたことは各位御承知の通りでありますが、愈明年度を以て計畫は一應之を精算して來るべき機會を待つこととなつたのであります

顧み ますれば大正九年産米增殖計畫樹立後十七年にして之を更新し、爾來十有一年に亘り鋭意事業の遂行に努力致して參つたのでありますが、其の間本事業は必ずしも順調にのみ經過致さなかつたのであります、殊に後年に於きましては財界の混亂、米價の暴落、米穀需給關係の變遷等相踵いで窮り極めて多難なるものがありましたにも拘らず、此等の事態に適應して二十四萬七千町歩の土地改良事業を實施し、半島の産業開發並に

農民 の福祉增進に寄與する所を得ましたことは洵に同慶に堪へない次第でありまして、茲に改めて本事業に竭瘁せられた諸先輩並に各位の努力に對し滿腔の謝意を表すると同時に本計畫最終年度たる昭和十二年度を迎ふるに當りまして、宜しく自他共に相勵まし最後の努力を傾倒して事業の完成を圖り、我が産米增殖計畫をして名實共に意義あらしめんことを期すべきであると考へるのであります

二、昭和十二年度新規事業

産米 增殖計畫に於きましては當面緊急の食糧問題の解決を主たる目的として大面積の土地改良事業を勸奬して參りました關係上、直接地方中小農民の生活と密接なる關係を有する小地區の水利不安全畓に對する施設は反て閑却せられた嫌があつたのでありまして、之が爲此等の地區の大部分は舊態依然として旱魃に因る災厄を免れ得ない状態に在つたのであります

之が 解決の一端として昭和五年度以降三千町歩未滿の小規模土地改良事業を助成することゝ致つて今日に及んで居るのでありますが、輓近農村振興運動の進展に伴つて此の種施設の擴充は一般の輿論として翹望せらるゝに至つた事情に鑑みまして、昭和十二年度以降十五箇年計畫を以て此等水利不安全畓の旱害對策として新に小規模土地改良事業の助成を實施することになり、同時に既成土地改良地區内に於ける耕地整理事業の

助成 を行ふことになつた次第でありまして、計畫の概要に付きましては既に内牒した通りでありますから茲には之を省略致しますが、尚之に關聯して二、三希望を申述べて置きたいと思ふのであります、即ち其の第一は旱害對策に依る小規模土地改良事業の測量設計及工事監督のことであります、此の事業は其の性質、規模並に沿革等より觀まして測量設計、工事監督其の他の助成事務等は擧げて之を地方廳をして行はしむることゝ致したのでありますが

申上 げる迄もなく測量設計の適否と工事監督の良否とは實に事業の將來をトすべき重大な問題でありまするが故に、關係者は此の事業の創始に當りましては須く既往に於て設計上の過誤又は工事監督の不徹底等に依つて不良に陷つた組合並に之が整理に關、融資銀行、組合員等が多大の犠牲を拂つた事例を前轍の戒と致しまして愿案を周到にし、更に努力を新にして事業の實施に蹉跌なきを期せられたいのであります

第二 の問題は耕地整理事業の援助と換地處分のことであります、耕地整理に付きましても其の性質上地方廳の援助を必要とすることが特に多いのでありますが、殊に本事業中最も重要なる換地處分は地方廳の事行に關するものでありますから特に充分なる研究を重ね處分の周到を期せられたいのであります

第三 の問題は此等の事業に從事する地方廳職員の敎養と配置のことであります、以上申し述べました通り新規事業は主として地方廳に於て實擧せらるるものでありまするが故に、各位は新に配置せらるる職員の詮衡を愼重にするは勿論部下職員の性能を高むと勸考せられ、情實に捉はるることなく夫々適材を適所に配置し、且日常技術の敎養訓練に努むる等あらゆる角度より事業の圓滿なる遂行を期せられたいのであります

三、既設事業の經營

最近 整理組合を始め一般に既往の實績に基いて必要なる增加改良工事又は補強工事等を施行し漸次その缺陷を補正する等組合事業の運營に意を用ふるの傾向を觀取せらるることは洵に喜ぶべきことでありますが、同之と同時に考へらるべき重要なる問題は組合設資備の合理化と農事

改良 促進の二點であります、即ち追加改良工事等の實施に因り從來の水利關係に異動を來す場合に於きましては自然組合費の賦課等級の改訂を行つて負擔の合理化を圖る必要を生ずるのでありますが、輕卒なる處理は動もすれば困難なる問題を惹起する虞があるのでありますから、之が實施に當つては豫め既往の實績に基き精密なる調査を遂げ愼重に處理せられたいのであります

次に 農事改良を促進して其の增收を圖ることは事業の究極の目的とする所でありますが探算收穫は單に其の到達目標たるに過ぎないのでありまして、之を以て滿足すべきではないのであります、從てあらゆる工夫と努力とを拂つて目標は漸次之を引上げ夫れへの到達を圖るべきであります、之が爲には能く組合の個々に付て其の氣象状態土性、肥料

勞力 畜力等の關係に亘つて精査し其の特質を究め之に基き適切有效なる施設奬勵を爲し給水の爲全と相俟つて極力增收を圖るべきであります、然るに動もすれば組合の實情に即せざる一律的一齊的の施設指導に陷り、或は其の施設徒に多岐に亘り或は形式に偏して容易に其の實効を收め得ざるものが少くないのでありますから、今後に於きましては宜しく組合個々の實情に照らし最も適合し且緊要と認むる小範圍の施設に止め

其の 實効を收めたる後逐次施設の範圍を擴張するの階梯を踏むことが現下の實情に適する方法であると認むるのであります、更に之が指導に付きましても組合職員の總動員と其の不斷の熱意とを以て耕作者個々に對し改善すべき耕種方法を實践體得せしむるやうに實地の戸別指導を加ふることは整理組合に付て特に必要とする所でありますなは組合の指導に當りましても道廳内部に於て土地改良係、農通農事係相互の連絡を一層周到にするは勿論水利組合に專任職員を配置せるの故を以て郡、農會等との指導聯絡を閑却するが如き弊に陷らないやう指導方針の統一徹底に付一層の御留意を煩はしたいのであります

四、組合職員の非行事件の防止と事務監査の勵行

近事 水利組合職員に非行事件頻發の實情に在りますことは誠に遺憾に堪へない次第であります、道に於ても之が防止に付ては折角配意せられつつあることは存じますが、最近本府に於て事務監査を勵行致しました所に依りますれば組合設置以來未だ一回も道に於て事務の監査を行つたことがないもの

又は 事件發生後に於ける關係者又は責任者に對する處置當を得ないもの等、組合の指導監督に極めて無關心であり又不徹底であると思はるる向もあるのでありまして、之を以てしても亦一般事務に對する指導の程も想像に難くないのであります自今事情の許す限り事務の監査を勵行せられまして其の指導監督の徹底を期せられたいのであります

五、國有堤堰洑の維持管理（略）

六、結論

之を 要しまするに今後の土地改良事業は名實共に地方廳の責任に於て實施すべきものが著しく增加致したのでありますが、此等事業の成敗は一に繫つて職員の素質と努力の如何に在るのでありまするが故に、各位は部下職員をして職責の重大なることを自覺せしめ職務に對する研究を促し素質の向上を圖ると共に、熱誠事に膺り農民生活の實體に觸れて眞に其の福祉を增進するの信念を培ひ、事業の圓滿なる發達を圖られたいのであります

尚終 りに一言致して置きたいことは土地改良關係者に補助金の交付、工事の監督、國有未墾地の處分、公有水面埋立の免許等直接民衆の經濟的利害に關與する機會が頗る多いのでありますから、苟も身を持すること嚴正にして苟も不正の誘惑に乘ぜらるゝが如きことなきやう常に修養を心掛けらるゝことは勿論、努めて處理の迅速、適正を念とせられたいのであります

滿洲聞書（四）

長野直彦

私は、役屋や敵館の時刻であらうと思つたので『承つたところ貴方の申分なき立派な御主張御方針に感服する。然るに世間はそれを完全に理解してゐないやうに察せられる節がある。國民をして理解せしめなくては、國民と事を共にするといふわけに行かない故に貴官方の意圖は成るべく之を國民に周知せしめ、理解せしめ、國民と事を共にするといふ態度を取つて頂きたい、約めていへば、貴官方の態度を緩和して頂きたい』といふと、國分中佐が『緩和とは、何うすればよいのか』との反問、私は――馬上天下を取るべく馬上天下を治むべからず、など、既に久しく耳に熟せる世間の、關東軍を難ずる言辭など思ひ浮べつゝ――『一口にいへば國民が、蹤いて來ることの出來るやう、率直つては貴官方の意圖を國民に知らしむる方法を取られたい、さすればそれに對して國民の意思が反映されるでせう、これは一例であるが、滿洲の通信など、必要以上に制限されてゐるやうに感ずる』といふと、國分中佐は、嚴然として『言論は好ましくない』と答へた、これは、しまつた、言葉が足りなかつた、と私は實際まごついた、恰もその時である、一同座を起つ氣配なので、私は、國分、辻兩氏に、翌日午後の面會を請ひ、承諾を得たのであつた。こうした經緯から、私は翌三軍司令部に兩氏を訪ひ、漸く辻大尉に面會したことは、前段に記した通りである。

◇

對座するなり辻氏は、タイプライターで打つた書類を、私に示し『こういふことをやられるので困る』といふ、何事かと、書類を見ると、京城にて發行する某諺文新聞の記事を飜譯したもので、その要領は『滿洲では滿鮮國境在住の朝鮮人を、國境から四十キロ以上後方に退去せしむるつもりであつたが、總督府の交渉の結果、從來通り居住差支へなしといふことになつた』とある、私は讀み歸つて、これはいけないと思つた、成る程朝鮮人を、滿鮮國境から後退せしむべきか否か、問題になつたことはあるが、辻大尉が、同方面に出張、取調べの結果、その儀に及ばず、と決定された結果を、私は、前日或る人から聞いてゐたからである、辻氏は『我等の誠意が、こういふことで裏切れるのは、實に心外である』と、不快とよりは、困惑の面持ちを見せた、私は、該記事が、朝鮮人讀者をして、關東軍の誠意を誤解せしむるの懸念から辻氏の速襟に同感を禁じ得なかつた、と同時に、前日國分中佐の『言論は好ましくない』といへるその理由の一端を、事實を以て例示されたやうにも感じた、かゝる誤報が、時々傳へられるやうでは、實際困つたもので、官廳が神經になるのも當然であらう、だが私は、こうした誤報を、そのまゝ信ずるものゝなきやう、滿洲國のあらゆる施措に對する正しき認識を、世人に與ふべき方途を講ずるの必要を痛感した、但しこれを議論となすものあらば、それは世情に昧きの譏りを逃れないであらう。

◇

私は辻氏に對して、朝鮮に於ける新聞記者の立場から、陳辯大に努めた後、前日中銀クラブに於て國分、辻兩氏に『貴官方の態度を少しく緩和して頂きたい』と申入れたその意義を、十分適切なる言葉で表現したいと考へてゐたので先づそれから口を切つた『先日貴官方の態度を緩和して頂きたいと申した、その緩和といふこと、これを私は彈道に譬へたい、中學校の頃、理科で彈道といふものを敎へられ、今も尚記憶してゐるが、然し觀念的には、彈丸は一直線に飛ぶものとしてゐる、空氣や引力の抵抗などのために、即ち彈道を描いて飛ぶ彈丸よりも、政治、行政の理論は、民衆の習慣や、傳統その他現實の事由から、より強き抵抗を受ける、されば國民と共に政治するためには、政治理論に、彈道的な彎曲を肯定されなければならぬ、若しこれを理論通り、といふことが當らなければ、政治理念と稱するは、不當ではあるまいその邊のことを考慮に加へられるやう希望するのである』私が悠々として述べる間、辻氏は、濕然沈默、一語も挾まない。

◇

私は話題を轉じて、農民以外の移民に關する問題を取上げた、これも前日の續きである、『農民以外の移住者についても考慮して頂きたい、在滿農民のためには、從來とても總督府の保護も相當行屆いてゐる（金融組合の融通高も昨年は、三百五十萬圓に上り、回收も順調に行はれつゝあると聞いた）が、商工業界に働くもののためには、何等の施設もない、然しこの方面にも朝鮮人は進出したがつてゐる、幸に東拓が容れられるものとすれば、東洋拓殖會社に協力を求めるがよいと思ふ、東拓は産業移民に關しては十分經驗を積むでゐるので、鮮滿拓殖會社創立計畫の發表されるまでは、總督府は東拓を引いて、この事を托するであらう、と私は想像してゐたくらゐである、東拓の滿洲に於ける地盤は相當年度を經たるものであるし、朝鮮はその經驗の地であつて、たゞの百姓會社でなく、特殊の使命を負ふて生れたものであるし、必ず負托に負かぬであらうと考へる、その上の慾をいへば滿洲へ資本を誘致することに役立たしむることも出來やう、滿鮮の經濟には自ら限度があり、滿洲興業銀行の活動にも一定の範圍がある筈、商人、傳へらるゝ如く、日本の資本家が、滿洲への投資に、氣乘り薄の實情であるならば、これ等の不備不足を補ふためにも、東拓の協力を求められるやうお勸めしたいのである』と說き『新鮮拓殖安川氏は、恒例により、遠からず新任挨拶のため渡滿するであらう』と申添へた。

◇

辻氏は一二回、私の言葉の意味を問返したばかりで、終始默々として耳を傾け、私をして意を盡さしむるといふ態度であつた、而して私の陳述に對する辻氏の意見も返答も聞くを得なかつたが、私の知らんと欲する事項に關しては、前に已に軍司令部の方針とも、辻氏の所信ともいふべきものを承つてゐたし、右記私の陳述に對しては、辻氏として個々に意見を述べらるべき筋のものでないので、私は『聞いて戴つた』ことに滿足し、體内我を宿す不快も打忘れて軍司令部を辭去した。

漢城商業學校入試合格者

李周璇、柳秉楨、高盛大、金國鉉、吳甲天、姜奎善、崔炳烈、元昌烈、田致希、金致旭、姜鍾錫、柳潤圭、李晟憲、金顯實、姜禎鎬、鄭裕煥、兪光浩、黃國燮、金蓮榮、張基武、崔斗鉉、南基善、趙聖煥、金榮元、金計學、國承坤、洪性周、李河昌、金商鍋、兪得老、南鍾哲、朴碩鍋、韓栢鋼、盧河圭、李錫圓、張元在、李鉉勳、沈昌植、劉演榮、朴泰鍋、李炳玉、趙龍九、安世燕、宋鼎植、鄭魯賢、元炳寧、禹濟淳、金永珂、尹昞學、李吉浩、李瑕相、兪源根、金榮國、李相旭、金璟泳、劉根命、朴商喆、李熙權、鄭先圭、金在鉉、李起東、趙泰綺、崔相勳、李相淵、韓哲洪、金昌元、金明煥、趙炳舜、金寶成、李昌洙、趙寶衡、安璟謨、金鍾喚、金相國、安晉求、朴晉煥、梁在郁、李德善、宋在洪、柳世燮、河禎楠、權重光、李範榮、李晦榮、金鍚圭、金時澤、李弘秀、金河珪、李吉爾、安鍾成、崔大熙、鄭錫圭、李延麟、申大澈、申允浩、鄭基鋼、金演培、金商鎬、朴源河、金錫寧、李世榮、崔源根、宋炳益、李勝九、韓鍾德、金善洙、李鑽復、金瑮斗、尹在喜、朴春承、任正宰、安孝善、朱重敏、張東善、崔榮燮、以上百十五名

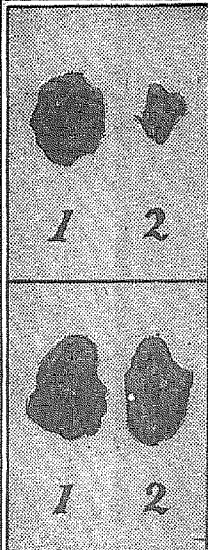
胃腸強化の秘訣

一升八合の强飯を喫べる話

奇話の中に胃腸强化 體力充實の眞理を探る

日光の奇習 强飯式 詳細は本文を

動物實驗に顯はれたるネオネオギーの消化力

上の寫眞はネオネオギーを投與せる鼠の胃(1)及び胃中の未消化物(2)を示す、下の寫眞は投與せざるもの。未消化物の著しき減少に注目乞ふ。

この眞理を會得すれば、胃腸病肺患肋膜早老が救はれる

外國の醫師が來朝して、眞先に感ずることは胃腸病、肺疾の患者が多い點と、もう一つ食事の量が澤山過ぎるといふことださうである。じつさい日本人は一般に、身體の割によく食べる。したがつてそれだけ胃の負擔を重くするわけであるから、胃腸病患者の多いのも不思議ではあるまいが、然かし、こゝに考へねばならぬ問題がある。

× ×

上に掲げたのは、毎年日光でとり行はれる日光責―强飯式―の寫眞である。年々幾萬にも上る參詣者の中から十八の選まれた若者が、三社權現の御供物―一升八合の强飯を襟を正して頂く。

今年も嚴飯の二月十二日に行はれたが、往昔は一升八合の强飯を、その場で一粒殘らず食べ終へ、七福則生、家運長久の祈願をこめたものだと謂ふ。

寫眞の、白木の三寶にのせられた强飯を山盛にした大椀を見られたい一升八合と云へば、普通人の、五六日分の量―たださへこなれの惡い强飯の大量を、その場で食べて、障りがあるどころか、かへつて、病魔を卻け體に底力が張り切るため、參詣者は競つてこの式に臨んだのである。

更に大食の話といへば、ザキアといふ埃及人は、普通の食パンを午前中に六十斤もペロリと平げ、しかも胃病どころか常人をもしのぐ强壯を誇つてゐるといふから正しく世界一であらう。

× ×

ところで、かうした例をあげたのはなにも面白いからといふのでもない、また大食なさいとすゝめるのでもない。筆者は、實際といふやうな氣持をはなれ、たゞ次の點を世の胃腸者に知つていたゞきたいためである。

同じ胃の腑でありながらすこし間食を過ごした、やれ酒を飲み過ぎたと云つて、痛いだの胸やけだのと騷ぐものと、これだけの差があるといふことに考へ及んでほしい。

上述の例なんかは別だ、といへばそれまでだが、然かし胃腸壁が著しく强靭で引き締つてゐれば、こんな想像もできぬつよさを發揮する。いくら食べ過ぎでもすぐ消化し、血肉に同化するだけのちからがなくてはダメだ、眞の健康は獲得できぬ。

因循姑息な療法ではダメだ！弛んだ胃腸をシンから强化すべし

世人は、こなれが惡いと直ぐ消化劑を服み、胸やけがすると胃散や制酸劑をのんで、症狀を一時的に抑へたがる。なるほど胃酸を中和するから、多くの人は、もう治つたものと考へやすい。

然かし、肝腎の胃や腸の組織はシンから快復してゐるであらうか？―胃部はだらけ弛緩したまゝである。胃腸の組織は依然として弛りきつてゐる。それのみか連用のためクセになり、かへつて胃腸の機能が鈍る結果になる。かうして徹底的な手當を怠つてゐれば、次第に胃は爛れ、腸の吸收力は鈍まり知らず識らずのあひだに衰へてしまふ。

筆者はこゝに、胃腸疾患の組織的恢復法―植物ホルモン療法を提唱したい。いまゝでの品が、あまりにも其の場しのぎであり過ぎるからである。

植物ホルモンの詳細なる藥理を述べる餘白を有せぬので、以下簡單に申述べるが、植物ホルモン植物の生育伸長を司る生命素であるばかりでなく、細胞能動原として人體の衰へた細胞を賦活し活力づける獨特の作用を有することが既に闡明されてゐるのである。

もう一つ、胃腸病者の見逃せぬ作用として、植物ホルモンを服用すれば、小腸の絨毛部の榮養吸收力―榮養分を血肉にかへるちから―を著しく昂めることが判明した。

日本微生物研究所は早くより植物ホルモンの獨特の作用に注目し、二名の醫學博士、三名の農學博士、一名の理學博士の協力により研鑽をつゞけ、漸く特殊の强靭野草より植物ホルモンを抽出濃集することに成功しネオネオギーなる新藥物を創製した。

ネオネオギーの特徴は、なによりも先づ胃腸壁緊細胞を强化し、弛んだ胃部を引き緊め、組織的に恢復せしめる點にある。

上掲の寫眞は、本品の消化力を驗したる鼠の胃部（1）と、胃中の殘溜物（2）―未消化物―を示したるものにして、上の寫眞はネオネオギーを投與せるもの、下は投與せざるものであるが、投與せる鼠の胃部は著しく組織が强化され、未消化物に於ても半分以下で、消化力の倍加せることをハッキリと示現してゐる。

どんなに消化力が進んでも、本品は胃腸を生理的に强化し、その結果として消化力榮養吸收力を倍加するのであるから、一時的に消化をすゝめる品と全然趣を異にする。

反應迅速に對し不安は無用なり

効能を冗々のべて、平凡な營利本位の品と混同されるのは遺憾であるから多くは述べぬが、本品を服用して榮養吸收力が増大する反應だけは一度試していたゞきたい。尾籠な話で恐縮ながら、排便量が急に減少してくるのは、小腸の榮養吸收力が倍加し、食物中の榮養分が無駄なく體内に吸收され、血となり肉にかはつたことを證據だてるものである。この反應だけは類がないと確信する。

なほ、作用の迅速に對して、副作用なぞを心配される方もあるが、刺戟藥等と異ひ、全身のホルモンを充實し組織から强化して、生理的に體力をつよめる特異な品であるからさらに心配なく服用を乞ふ。

購入に御注意

ネオネオギーは三百六十個の大瓶一月量定一圓五十錢、徳用瓶は三圓九圓の二種、錠型、粉狀の別あり。此の價格は効能に比し極度に廉價なり―而も各瓶に無料檢尿劑を添付す、これによりて次第に健康回復する狀態が知られる、何人も遠慮なく御利用ありたし。全國藥店に在るも植物ホルモン劑は本品以外になき故代品を購入されるは損なり。

直接

申込はハガキでよろし、代金引換で、服用前書の上急送す。但し送料は特に研究所にて負擔する故、到着せば定價だけ支拂ありたし。海外に限り振替東京五六八一二番へ拂込を乞ふ。申込は左記へ

東京市小石川區關口町
大瀧際一一六番地
日本微生物研究所

NNIP-203

白き手の人々〔3〕

吉屋信子作　富永謙太郎繪

人生の擬態（三）

『絢子さん、御用ですか？』

男性的のバスの聲がして、今、潜り戸から廻つて來たらしく、その庭先へ立つたのは、紺絣の袷に袴をつけた、眉の濃い、鐵錆なシエパードのやうな眼に、鼻梁の高く通つた小麥色の皮膚が倒いだやうに引き締つた青年だつた。

絢子がその青年に、

『雅子さんもいらしつてゐらつしやるのよ』

と紹介すると、

『やあ、いらつしやい』

と文吉は丁寧に會釋した。雅子もその會釋を返して、

『文吉さん、今日は英語の生徒になつて頂くのよ』

『ほう、何故ですか？』

文吉が眼鏡を上げた、絢子が乗り出して、

『大變なのよ、來週の日曜日に、今日本へ來てゐる觀光團の人が、お父樣の御目黒のお邸を見物に澤山いらつしやるのよ、それで私と雅子さんがお茶席でお手前をお見せするんですつて、それでね、それに必要な會話を既に仕込んで今お稽古をしてるところなのよ、だのにお兄樣つたら、そりや合法なのよ、そして貴方に習へつていふの』

と言ひ立てると、文吉は高い鼻柱の兩脇に皺をよせて、ほろ苦く笑つて、

『一度さんにはとても家庭教師はまりさうもありませんよ』

『だから、貴方、しつかり教へて頂戴、その日は私達ばかりでなく、お接待係にお願ひしてある外のお孃さん達も二三人いらつしやるのよ、その人達に負けちや恥晒しでせう、ねえ雅子さん』

と、雅子の顔を見返ると、雅子は負けても仕方のないやうな素直な表情を、

『だつて、私なんか、語學のすがないんですもの、どうせ一言か二言より會話なんて出來やしませんわ』

『そんな事言はないで、しつかり遣りませうよ』

と絢子は雅子の肩を叩かぬばかりにすると、

『外國人も日本を見物して、日本をほんとに知り度かつたら、日本語ぐらゐ勉強して來ると好いんですがなあ、第一他國へ來て、自分の國の言葉で押し通さうつてのは圖々しいですね』

と言ひながら、文吉はサンポーチへ上つて來た。

『ほんとにさうよ、贊成贊成』

と、文吉の言葉に勢ひを得たやうに、（絢子）は無邪氣に手を叩いた。

文吉は二人のお孃さんの前の椅子に腰かけ、

『ですから、勇氣を出して、ブロークンでも單語だけでも、ずん〳〵お話しになれば好いですよ、構ふことはありません』

すると、絢子は我意を得たやうに、勢ひ込んで、

『えゝ！だから私何でもどん〳〵しやべりまくつちやふつもりよ、そしてお終ひに

Do you understand me?

（私の言ふことお分りになりまして）つて、どなつてやるわ』

『その意氣なら大丈夫です』

文吉が、嬉しがつて笑つた、すると絢子が、

『でも向ふの方が何かお訊きになつても何にも分らなかつたら何うしませう』

と如何にも氣の弱い聲を出した。

文吉は肩を搖つて思はず笑ひ出し、

『なに、その時は、大きな聲で

Will you kindly repeat your question?（御質問もう一度仰有つて下さいませんか）

と言つてやるんです、それでもどうしても分らなかつたら仕方がありません No I don't, excuse me とでもごまかして、さつさと、歩き出すんです』

『痛快、痛快』

と、絢子が子供のやうにはしやいだ。

ラヂオ

講演【後七時卅分】郵便料金改正に就て

遞信局長　山田忠治

政府が議會に提出中であつた「郵便法中改正に關する法律」が公布せられ、來る四月一日から實施せられることになつたので、朝鮮でも内地と歩調を合せて郵便規則中に規定の通常郵便料金を改正し、之が實施を見ることゝなりましたが其の主なる要點は

一、第一種の有封書狀は從來十五瓦迄毎に三錢であつたが之を二十瓦迄毎に增加して四錢にする

二、從來一錢五厘の葉書は二錢同二錢の往復葉書及封緘葉書は四錢となる

三、第三種郵便は基本料金の五厘を据置きのまゝ基本重量（從來七十五瓦）を六十瓦に輕減する

四、第四種は從來百十瓦迄毎に二錢であつたが之を百二十瓦迄毎に三錢とする

五、その他

でありますす今回の料金改正中葉書と封書の値上げは明治三十二年以來、實に三十九年目に當りますこと、其等の點に就て、些か解說を加へてみたいと思ひます

朝鮮に於ける工業界の現狀

總督府殖産局工務課長　碓井忠平

本日は内地に於ては工業組合法施行記念日に當るので之に因んだ講演があるさうでありまして當地でも私に朝鮮工業界の現狀を話して與れとのことで其の概略を御話して見たいと思ひます

朝鮮の產業界は原始產業中心時代より漸く工業時代に移行しつゝあることは各位御承知の通りであります、其の原因は朝鮮に於ける資源の開發施設及勞力の豐富なること日滿の中心に位し日滿貿易上も好適の地位に在ること及内地に於ける工業の或る部門に於ける行き詰りに因り新企業地を朝鮮に求むる傾向に在ること等に因るものと思はれるのでありますす從つて工產額の如きも二、三年前に比し倍加し其の種類も多方面に亘つて居るのでありますす、總督府としては此等の企業が起り易い樣に各方面の便宜を圖ることに努めてゐますが特別の助成策としては中小工業に對し若干の助成を爲してゐる外特に取立てゝ申上げるものもありませんでしたが近時の狀勢に鑑み國策上重要なる意味を持つてゐる工業に對しては特別の助成を爲すこととして既に製鐵業、人造石油工業、無水アルコール工業等に對しては法令の上に於て又豫算の上に於て其の助成策の實現したものもあるのであります

斯くして朝鮮工業界に於て當面し又今後に惹起される問題は數多くあるでありませうが中でも重要なる問題は工業の統制問題、工業從業員の養成及び供給の問題並に中小工業の問題だらうと思ひます

以上の點に付其の概略を御話して見たいと思ひます

家庭講座　結婚に就て（1）　結婚の意義

高島平三郎

今度放送局において結婚に關する連續放送をせらるゝことゝなり私にその最初の講演を依囑せられましたので、先づ結婚の概說とでも申すべき各方面の話をしたいと思つてゐます。即ち結婚を生物學、人類學、社會學、倫理學、法律學、經濟學等の立場より極めて平易に話して一般婦人特に結婚前の若年婦人の參考に供したいと思ひます

ラヂオドラマ【八時】“春來りなば”

眞船豐作　友田恭助外

作者の言葉——このドラマは、ラヂオのために書いたのであるが、やはりラヂオがよいといふやうな意見を多くの人から聞くので、斯ういふかたちにして試みてみたのである。とにかく、私は雪といふものゝもつてゐる妙なものには、幼少の頃から縁を繋したゞけであるが、今迄その重苦しい雪のもつ特殊な雰圍氣とでも云つたものに、人の心がすつかり鈍やかされて、だれもかれも、その季節に入ると、いつの間にやらそれぞれ自分の生活態度が變つてしまふ。北國では一年のうち半年は斯らいふ中に生きてゐるものだから、いざ、春が來て雪解けが始まると、人の心持ちは異常に飛躍し狂ひのやうにはしやぎ出す。それは一寸想像がつかないものであらう。そんなものを、このドラマで書いてみたかつた。斯ういふ生活の中で吹雪のためにうじ〳〵と壓しのされてゐる人の心持を、そして雪解けを機に、そのうつけつした人の心が一齊に、どつと解き放たれ、激しい踊躍に押し上げられる。そんなものを書いてみたかつた。これは北國人だけしか分らぬ氣持かも知れないのであるが——とまれ『春來りなば』といふラヂオドラマは、私のそんな氣分の中うたものになつて行つたのである

今日の放送

卅日（火）第一放送

- 午前七時三〇分（東）朝の修養　讀誦金言（五）　大倉邦彦
- 同七時五一分（東）體操
- 同八時一〇分　天氣見込
- 同九時（東）衛生メモ
- 同九時一〇分　氣象通報（釜）
- 同九時一五分　同（城）
- 同九時四五分　合格者發表（京城女子技藝）
- 同一〇時三〇分（東）家庭講座　結婚について（一）結婚の意義　高島平三郎
- 同一一時一〇分（大）野球試合實況　甲子園より
- 正午（東）時報・外
- 午後零時五分（東）三曲『熊野』　平井美奈勢・外
- 同零時三〇分（大）國民歌謠
- 同零時四〇分　ニュース
- 同一時一五分　講演（朝鮮語・釜山）百日咳に就て　府民病院小兒科長　李聖鳳
- 同二時（東）家庭講座　春の清潔法にあたつて　柴谷邦子
- 同三時四〇分（東）氣象通報
- 同四時（釜）ニュース
- 同六時（城）唱歌とピアノ（京城・本壇）
  - 一、獨唱　伊奈山指導　安藤芳亮
  - 二、京城女子師範演習科一年　林京子
  - 三、ピアノ獨奏　京城師範附屬小學校四年　竹内孝子
  - 四、獨唱　林京子
- 同六時お話（釜山）明道翁の少年時代　南富□通學校長　大島信一
- 同六時二〇分（ミ）コドモの新聞
- 同六時二五分（城）修養講座　敬義の道念（誌）　京城帝國大學教授　文學博士　藤塚鄰
- 同六時五五分（東）カレントトピックス
- 同七時　ニュース・外
- 同七時三〇分（城）講演　郵便料金改正に就いて　遞信局長　山田忠次
- 同七時四五分（城）講演　朝鮮に於ける工業界の現狀　總督府殖産局工務課長　碓井忠平
- 同八時　音律と散調（釜山）　釜山正樂俱樂部員
  - 一、靈山會相　李根京・外
  - 二、散調　林東雅
- 同八時（城）新日本音樂（京城・本壇）　鈴木美佐保・外
  - 一、曉に給ひそ　二、春の朝
  - 三、輝く陽　四、こでまりの花
- 午後同八時二〇分（城）詩吟（京城・本壇）　妻木醇夫
  - 一、金剛城外作　乃木希典作
  - 二、九月十日　菅原道眞作
  - 三、題兒島高德書櫻樹圖　賴山陽
  - 四、失題　臨物作　橋本左内作
- 同八時三〇分（城）浪花節　岡野金右衛門　京山小圓入道
- 同八時五五分（東）ラヂオドラマ　春來りなば（上）　友田恭助・外
- 同九時三〇分（東）時報・外
- 同一〇時　ニュース（朝鮮語・釜山）

第二放送

- 午後零時五分　伽倻琴併唱　朴初月
- 同一時一五分　衛生講演　李聖鳳
- 同六時　少年小說　李亨
- 同六時三〇分　經典解說　羅一
- 同七時三〇分　講演　金道泰
- 同八時（釜）音律と散調
- 同八時三〇分　十杖歌・外　張一染
- 同九時　古談　金雅雲

あすの聞きもの

卅一日（水）

- 午前一〇時三〇分（大）甲子園より中繼（中等野球）
- 午後零時〇五分　落語　柳亭芝樂
- 同六時（大）理科物語　スナーフルファイバー　大阪科學劇協會
- 同二五分（福・崎）保健講座（福岡）（長崎）
- 同七時三〇分（東）講演（釜山・京城）科學界のトピック　工學博士　德田昆太郎
- 同七時三〇分　講演（京城）朝鮮の防空に就て　京城府尹　甘蔗義邦
- 同八時（東）俗曲　小花・外
- 同八時二〇分（東）浪花節　安中草三郎　武藏野榮華
- 同八時五五分（東）連續ラヂオドラマ　春來りなば（下）